

## 教育研究業績

芸術学部芸術学科美術領域

氏名	長谷川 喜久		職名	教授
教育活動	[学部] 美術実技（日本画）3-1, 美術実技（日本画）3-2 [大学院] 絵画研究 日本画制作研究 ・自主テーマによる研究及び修了研究			
学位	芸術学士（金沢市立美術工芸大学）授与昭和61年3月 芸術学修士（金沢市立美術工芸大学）授与昭和63年3月			
学歴	昭和61年3月 金沢市立美術工芸大学日本画科 卒業 昭和61年4月 金沢市立美術工芸大学大学院 絵画専攻 日本画コース 入学 昭和63年3月 金沢市立美術工芸大学大学院 絵画専攻 日本画コース 修了			
職歴	昭和63年4月 帝京大学可児高等学校中学校非常勤講師（平成14年3月まで） 平成元年4月 岐阜県立岐阜西工業高等学校 非常勤講師（平成5年3月まで） 平成5年4月 名古屋芸術大学 非常勤講師（平成28年9月まで） 平成30年4月 名古屋芸術大学芸術学部芸術学科美術領域 教授（現在に至る）			
専門分野	現代日本画			
研究課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本画画材（墨、岩絵具等）による現代的技法の研究。</li> <li>画面表現が多様化する日本画という領域の中、独自性の強い己の内面を表すのにより適切な描法、技法を追求。</li> <li>・受けた視覚的感動を再構築し、一つの画面とする制作姿勢を進行中。</li> </ul>			
	[展覧会等] ・「Removal Exhibition」 ギャラリー余白（平成21年9月） ・「第44回日春展」 松屋銀座（平成21年3月） ・「ほたるの会展」 画廊たづ（平成21年3月） ・「日展 日本画作品展」 いよてつ高島屋（平成21年3月） ・「響の会展」（高島屋一名古屋・大阪・横浜）（平成21年3月） ・「堂本印象と東丘社展」 砺波市美術館（平成21年4月） ・「個展」 画廊 凜（平成21年4月） ・「汪友会展」 岐阜高島屋（平成21年4月） ・「京都画壇 サムホール展」 京都高島屋（平成21年4月） ・「東丘社選抜展」 京都府立文化芸術会館（平成21年5月） ・「央展」 名古屋三越（平成21年6月） ・「第41回日展」 国立新美術館（平成21年10月） ・「アートofメリーゴーランド・クロスアートII・7人のトップランナー」 岐阜県美術館（平成21年11月） ・「志志の会展」 津田画廊（平成21年12月） ・「一萌会展」 前田一心堂（平成21年12月） ・「明日の日本画展」 名古屋松坂屋（平成21年12月） ・「第45回日春展」 松屋銀座（平成22年3月） ・「二人展」 画廊たづ/ギャラリーエスパス（平成22年4月） ・「汪友会展」 岐阜高島屋（平成22年4月） ・「個展」 高島屋一名古屋・大阪・日本橋・京都（平成22年10月） ・「第42回日展」 国立新美術館（平成22年11月） ・「一萌会展」 前田一心堂（平成22年12月） ・「第46回日春展」 松屋銀座（平成23年3月）			

教育研究業績

- ・「響の会展」 高島屋一名古屋・日本橋・大阪・横浜（平成23年3月）
- ・「長谷川喜久展」 上海美術館—中国(上海美術館主催)（平成23年5月）
- ・「第51回 東丘社展」 京都府立文化芸術会館（平成23年5月）
- ・「The color of 10 展」 ギャラリーエスパス名古屋/心齋橋大丸（平成23年6月）
- ・「小龍の会」 松屋 銀座（平成23年8月）
- ・「央展」 名古屋 三越（平成23年10月）
- ・「第43回 日展」 国立新美術館（平成23年11月）
- ・「堂本印象と東丘社展」 奈良万葉文化館（平成23年11月）
- ・「個展」 画廊 光芳堂（平成23年12月）
- ・「一萌会展」 前田一心堂（平成23年12月）
- ・「第47回 日春展」 松屋 銀座（平成24年3月）
- ・「汪友会展」 岐阜 高島屋（平成24年4月）
- ・「個展」 名古屋 松坂屋（平成24年5月）
- ・「第52回 東丘社展」 京都府立文化芸術会館（平成24年5月）
- ・「青青会展」 画廊 凜（平成24年6月）
- ・「上海美術館個展 報告展」 加藤栄三・東一記念美術館（平成24年7月）
- ・「第44回 日展」 国立新美術館（平成24年11月）
- ・「一萌会展」 前田一心堂（平成24年12月）
- ・「大丸特紹美術会」 リーガロイヤルホテル（平成25年2月）
- ・「第48回 日春展」 松屋 銀座（平成25年3月）
- ・「The color of 11 展」 ギャラリーエスパス名古屋/高松 天満屋（平成25年3月）
- ・「個展」 心齋橋 大丸（平成25年3月）
- ・「響の会展」 高島屋一名古屋・日本橋・大阪・横浜（平成25年3月）
- ・「京都アートフェア」 みやこメッセ（平成25年4月）
- ・「個展」 ギャラリーエスパス名古屋（平成25年4月）
- ・「第53回 東丘社展」 京都府立文化芸術会館（平成25年5月）
- ・「グループ途 展」 加藤栄三・東一記念美術館（平成25年7月）
- ・「堂本印象と東丘社展」 丹波市立植野記念美術館（平成25年10月）
- ・「第45回 日展」 国立新美術館（平成25年11月）
- ・「一萌会展」 前田一心堂（平成25年12月）
- ・「アートフェア東京 個展ブース」 東京国際フォーラム（平成26年3月）
- ・「個展」 ギャラリーエスパス（平成26年3月）
- ・「第49回 日春展」 松屋 銀座（平成26年3月）
- ・「個展」 仙台 藤崎（平成26年5月）
- ・「扇子展」 画廊 凜（平成26年5月）
- ・「第54回 東丘社展」 京都府立文化芸術会館（平成26年5月）
- ・「個展」(高島屋一名古屋・大阪（平成26年7月）
- ・「個展」 福山 天満屋（平成26年7月）
- ・「三越美術逸品会」 ホテルニューオータニ（平成26年10月）
- ・「サテライト 長谷川喜久展」 岐阜県美術館（平成26年10月）
- ・「第1回 改組新・日展」 国立新美術館（平成26年11月）
- ・「新しい橋 展」 神戸そごう/ギャラリーエスパス名古屋（平成27年1月）
- ・「Volant展」 加藤栄三・東一記念美術館（平成27年1月）
- ・「日本画特集 長谷川喜久展」 池袋 西武（平成27年2月）
- ・「第50回 日春展」 松屋 銀座（平成27年3月）
- ・「琳派400年記念展」 京都文化博物館（平成27年4月）
- ・「扉の会展」 岩勝画廊（平成27年4月）

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「個展」 画廊 光芳堂（平成27年4月）</li> <li>・「京宵展」 京都美術倶楽部（平成27年4月）</li> <li>・「第55回 東丘社展」 京都府立文化芸術会館（平成27年5月）</li> <li>・「個展」 日本橋 三越（平成27年6月）</li> <li>・「黎明の会」 ジェイアール名古屋タカシマヤ（平成27年7月）</li> <li>・「第2回 改組新・日展」 国立新美術館（平成27年11月）</li> <li>・「二人展」 画廊 光芳堂（平成27年11月）</li> <li>・「ファインアートコレクション」 マツザカヤホール（平成27年12月）</li> <li>・「松坂屋特招会」 名古屋 松坂屋（平成28年2月）</li> <li>・「松坂屋特招会」 都ホテル（平成28年3月）</li> <li>・「個展」 名古屋 松坂屋（平成28年4月）</li> <li>・「五都美術商連合会主催 創と造 2016」 東京美術倶楽部—京都美術倶楽部— 金沢美術倶楽部—大阪美術倶楽部—名古屋美術倶楽部（平成28年4月）</li> <li>・「第56回 東丘社展」 京都府立文化芸術会館（平成28年5月）</li> <li>・「建仁寺両足院 奉納記念個展」 建仁寺 両足院（平成28年6月）</li> <li>・「響の会展」 高島屋—名古屋—日本橋—大阪—横浜（平成28年7月）</li> <li>・「第3回 改組新・日展」 国立新美術館（平成28年10月）</li> <li>・「個展」 北岡技芳堂（平成28年11月）</li> <li>・「東雲の会」 心齋橋 大丸（平成28年12月）</li> <li>・「個展」 阪急うめだ（平成29年2月）</li> <li>・「第1回新日春展」 東京都美術館（平成29年4月）</li> <li>・「五都美術商連合会主催 創と造 2017」(東京美術倶楽部—京都美術倶楽部— 金沢美術倶楽部—大阪美術倶楽部—名古屋美術倶楽部)（平成29年4月）</li> <li>・「第57回 東丘社展」 京都府立文化芸術会館（平成29年5月）</li> <li>・「京都日本画家協会選抜展」 京都文化博物館（平成29年6月）</li> <li>・「黎明×瑠瑠」 高島屋—名古屋—大阪（平成29年7月）</li> <li>・「第4回 改組新・日展」 国立新美術館（平成29年11月）</li> <li>・「開廊20年記念特別企画 長谷川喜久日本画展」 画廊 凜（平成29年11月）</li> <li>・「第2回新日春展」 東京都美術館（平成30年4月）</li> <li>・「煌春会展」 岩勝画廊（平成30年4月）</li> <li>・「五都美術商連合会主催 創と造 2018」(東京美術倶楽部—京都美術倶楽部— 金沢美術倶楽部—大阪美術倶楽部—名古屋美術倶楽部)（平成30年4月）</li> <li>・「二人展「美術の窓」挿絵原画展」 ギャラリー和田（平成30年4月）</li> <li>・「第58回 東丘社展」 京都府立文化芸術会館（平成30年5月）</li> <li>・「個展」 日本橋 三越（平成30年5月）</li> <li>・「黎明の会」 高島屋—名古屋—大阪（平成30年7月）</li> </ul> <p>[講演]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「クロストーク講演会西田俊英×長谷川喜久」 岐阜県美術館（平成30年6月）</li> </ul>
<p>所属学会 団体等</p>	<p>改組新・日展会員, 新日春展会員, CBCクラブ会員, 中部日展作家懇話会事務局長, 岐阜日本画協会常任理事, 京都日本画家協会会員, 絵画研究団体 東丘社 委員</p>
<p>社会的活動</p>	<p>日展 審査員(平成16年、平成21年 東京都美術館、国立新美術館) 新日春展 審査員(平成30年 東京都美術館) 全国和紙絵画展 審査員(平成21年～現在に至る 美濃和紙の里会館) なつのおもいで絵画展 審査員(平成19年～現在に至る 三甲美術館) ぎふ美術展 企画委員 岐阜市美術展 審査員 等</p>

その他	<p>受賞歴</p> <p>全関西美術展 第一席(平成元年)(同 読売新聞社賞(平成3年))</p> <p>川端龍子賞展 大賞(平成4年)</p> <p>上野の森美術館大賞展 フジテレビ賞(平成5年)</p> <p>岐阜市芸術文化奨励賞(平成8年)</p> <p>日春展 日春賞(平成9年)(同'10、'03 奨励賞)</p> <p>日展特選(平成11年・平成13年)</p> <p>岐阜県芸術文化奨励賞(平成13年)</p> <p>京都新鋭選抜展 第一席(平成14年)</p> <p>万葉日本画大賞展 準大賞(平成16年)</p> <p>日展会員賞(平成17年)</p>
-----	--